



決算説明会

43期(2011年3月期)

大研医器株式会社
2011年6月1日

代表取締役社長

山田 圭一

目次

I .2011年3月期 決算概要

II .2011年3月期 通期業績予想・成長戦略



I . 2011年3月期 決算概要

業績の推移

(単位:百万円)

	2010年3月期		2011年3月期	
	金額		金額	増減額(率)
売上高	5,739		6,242	502 (8.8%)
売上総利益(率)	2,812	(49.0%)	2,971	159 (5.7%)
販管費(率)	1,977	(34.4%)	1,997	20 (1.0%)
営業利益	835		974	139 (16.6%)
経常利益(率)	819	(14.3%)	951	132 (16.2%)
当期純利益	487		555	67 (13.9%)

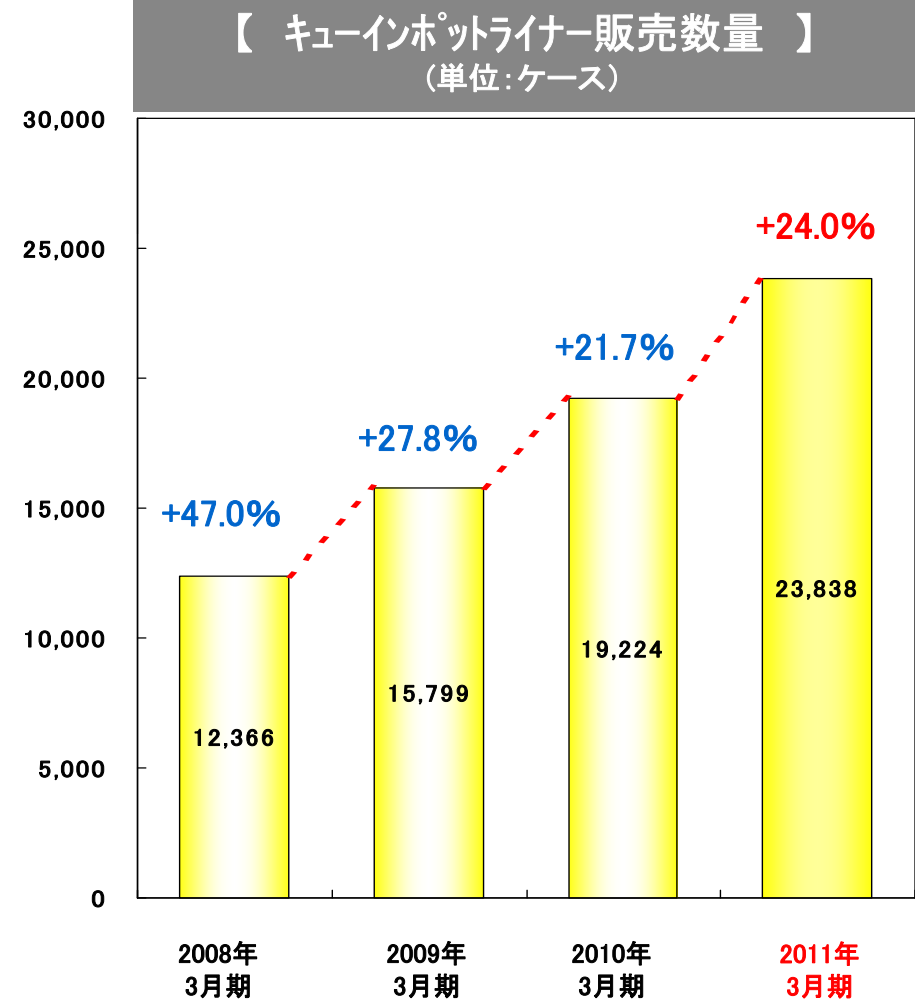
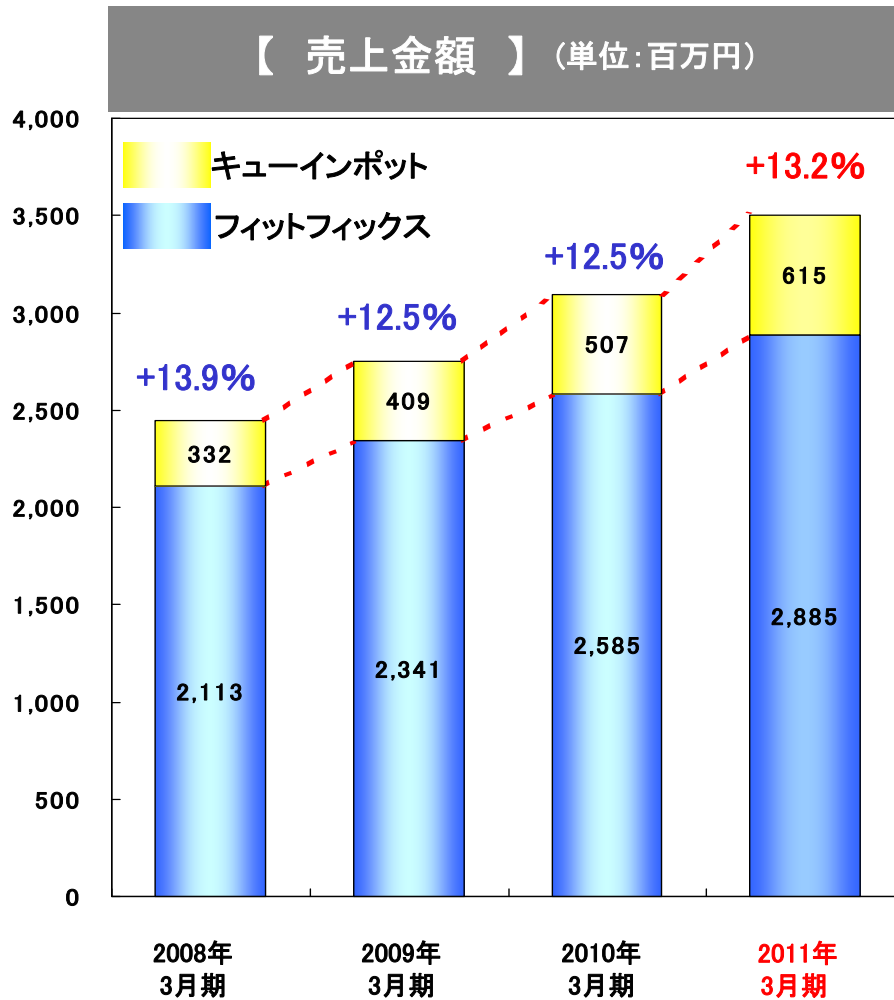
□売上構成(セグメント別)の推移

キューインポット・PCAセットが牽引

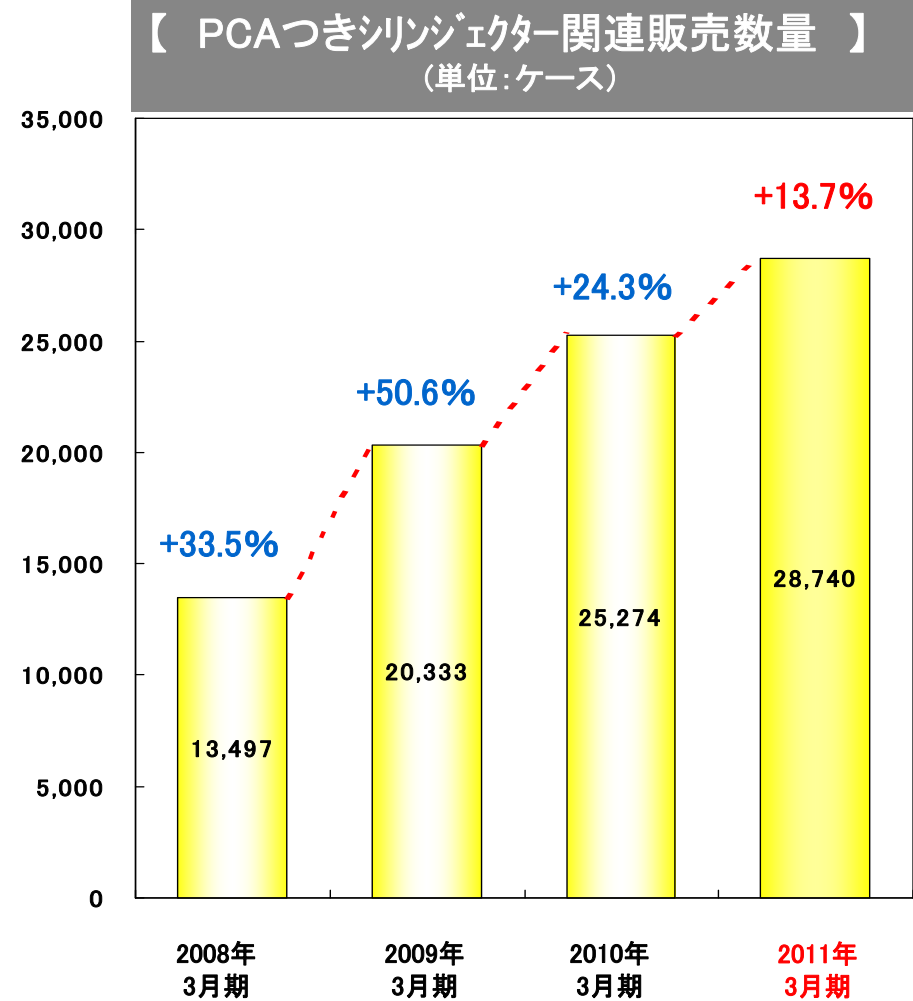
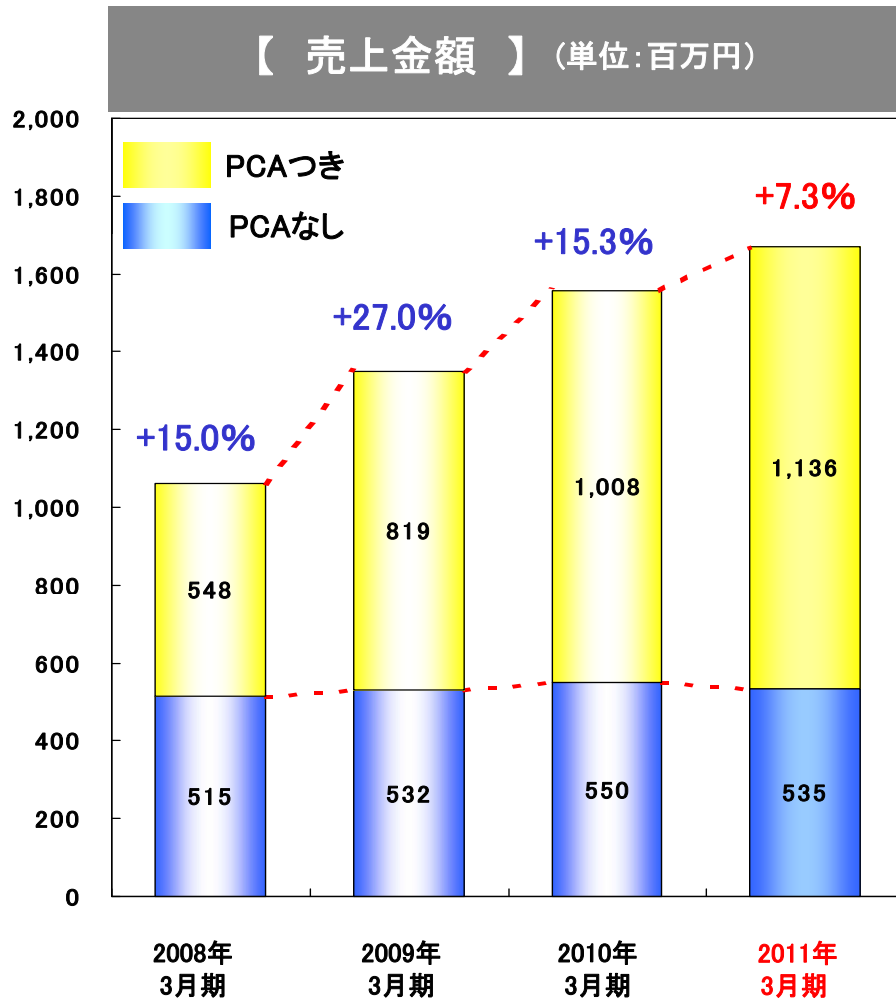
(単位:百万円)

	2010年3月期		2011年3月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
フィットフィックス 関連 (キューインポットのみ)	3,093 (507)	53.9% (8.8%)	3,500 (615)	56.1% (9.9%)	13.2% (21.1%)
シリンジェクター 関連 (PCAセットのみ)	1,558 (1,008)	27.2% (17.6%)	1,672 (1,136)	26.8% (18.2%)	7.3% (12.6%)
電動ポンプ 関連	114	2.0%	146	2.3%	27.6%
手洗い設備 関連	699	12.2%	652	10.5%	△6.7%
その他	273	4.7%	271	4.4%	△0.6%
合計	5,739	100.0%	6,242	100.0%	8.8%

《フィットフィックス関連》



《シリンジェクター関連》



□ 財政状態（貸借対照表主要科目）

（単位：百万円）

	2010年3月期	2011年3月期	増減	主な変動要因
現金預金	1,153	1,498	345	利益の増加による現預金の増加
受取手形、売掛金	2,123	2,370	247	売上の増加による売上債権の増加
たな卸資産	724	803	78	
固定資産（有形・無形）	2,668	2,626	△41	
その他	530	561	31	
資産合計	7,200	7,861	661	
支払手形、買掛金	681	935	253	支払サイクルの見直しによる仕入債務の増加
短期・長期借入金、社債	1,752	1,528	△224	
未払金・未払費用	325	433	107	
その他	751	814	62	
負債合計	3,512	3,712	199	
純資産合計	3,688	4,149	461	当期純利益555、配当金△123
負債・純資産合計	7,200	7,861	661	



Ⅱ. 2012年3月期 通期業績予想・成長戦略

□ 2012年3月期通期業績 & 配当

2012年3月期も増収増益基調で推移

	2011年3月期 (実績)	2012年3月期 (見通し)	増減率
売上高	6,242百万円	7,000百万円	12.1%
営業利益	974百万円	1,190百万円	22.1%
経常利益	951百万円	1,120百万円	17.7%
当期純利益	555百万円	474百万円	△14.6% ※
1株当たり配当額	22.0円	23.0円	4.5%

※役員退職慰労金制度廃止・打切支給に伴う繰延税金資産の取崩し(法人税等の増)により
前年度を下回る見通しとなっております。

□ 2012年3月期商品群別売上見通し

キューインポット拡大・新製品投入による増収効果

(単位:百万円)

	2011年3月期 (実績)		2012年3月期 (見通し)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
フィットフィックス 関連 (キューインポットのみ)	3,500 (615)	56.1% (9.9%)	3,931 (876)	56.2% (12.5%)	12.3% (42.5%)
シリンジェクター 関連 (PCA セットのみ)	1,672 (1,136)	26.8% (18.2%)	1,913 (1,261)	27.3% (18.0%)	14.4% (11.0%)
電動ポンプ 関連	146	2.3%	168	2.4%	15.1%
手洗い設備 関連	652	10.5%	608	8.7%	△6.8%
その他	271	4.4%	378	5.4%	39.4%
合計	6,242	100.0%	7,000	100.0%	12.1%

□ 今後の成長戦略

① 既存領域

現存市場の強化・拡大

〈フィットフィックス関連〉

◇改良キューインポット ----- 徹底した普及拡大

〈シリンジクター関連〉

◇新型PCA装置 ----- IV対応・「疼痛緩和領域」の拡大

◇新型インフューザー(研究段階)

----- 新技術による様々な薬液対応及びプレフィルド化

〈その他〉

◇新型シリンジポンプ (2011.5上市)

----- 操作性・安全性・視認性向上及びメカトロ技術蓄積

◇新型分離肺換気用気管チューブ

----- 「胸部手術麻酔(分離肺換気)領域」の拡大

② 新領域

医科領域拡大

これまでに確立した麻酔科との信頼関係を手がかりに救命救急、外科等の新領域に進出する

◇脳保護装置 ----- 「救命救急」領域への進出

◇化学療法用インフューザー

----- 「がん治療(内科・外科等)領域」への進出

◇低侵襲治療用具

----- 首都圏に低侵襲治療用具の研究開発拠点を設立(2011.4)

③ 海外展開

海外市場

新商材マーケティングを重点的に行い世界戦略機となりうる商材の市場投入を加速し、海外展開を積極的に推進

海外生産

アジア生産を拡充し、安定供給と積極的なコストダウン(3年で20%内外)を図る

病棟用吸引器の市場戦略

～信頼の吸引器を病棟に～

PinPot

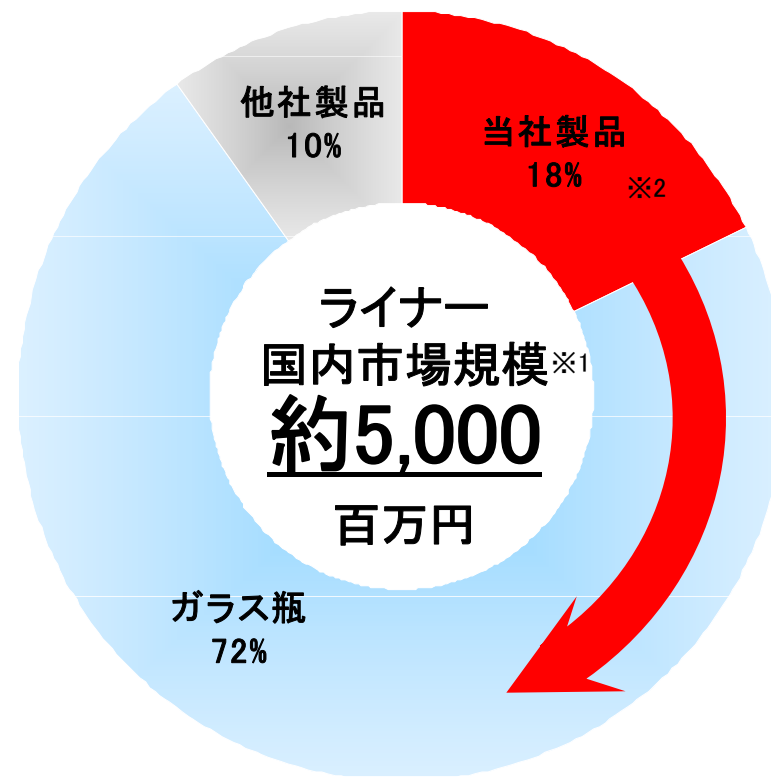


◆商品の優位性

- ・吸引器市場(手術室+病棟用)で**トップシェア**
- ・**手術室での営業ノウハウ**を最大限に利用

◆他マーケットへの新たな展開

- ・**介護業界**(予想国内市場**1,500**百万円)
(出典:厚生労働省老健局振興課 2010年7月5日 介護職員等によるたんの吸引等の実施のための制度の在り方に関する検討会資料により当社推定)
- ・**海外**(特定仕様で特定エリアへの集中的マーケティング)



※1 当社推定

※2 一部フィットフィックス1L含まれております。

□ 新研究開発拠点を新設

～低侵襲治療用具の研究開発を中心に～

2011年4月

かながわサイエンスパーク内(神奈川県川崎市)を拠点とする低侵襲治療用具の研究開発に特化した**新市場開発部**を新設

◆対象製品

- ・低侵襲治療用製品
- ・潜在市場100億以上の製品
- ・特許性のある現存しない製品



2013年度にも市場投入予定





商品開発研究所(大阪府和泉市)

本資料及びIRに関するお問合せ先

大研医器株式会社
管理本部 財務・経理グループ

TEL 06-6231-9917

URL <http://www.daiken-iki.co.jp/ir/>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。